

以下の方針についてアンケートをおこないました

多摩市立図書館の基本方針・運営方針（案）

1 基本方針

多摩市立図書館は、すべての市民が必要とする資料・情報を得ることを支援します。そのために、いつでも、どこでも、だれでも気軽に利用できる図書館サービスを目指し、市民のみなさんと一緒に、積極的な図書館活動を推進します。

2 運営方針

- 1) 中心館を核にして地域図書館を設置することにより、身近なところで気軽に利用できる図書館を目指します。また、だれもが図書館を利用できるよう、高齢者や障がい者、多様な文化を持つ人々へのサービスに努めるとともに、市民・地域や他機関との連携・協力関係を強化していきます。
- 2) ひとりひとりの子どもが、感性や人間性を育み、大きく変化する社会情勢にも対応できるよう、生きる力を支援する図書館を目指します。また、子どもたちが、読書に関心をもち、いつでも読みたいときに、興味ある本にであえるよう、市民・地域や他機関と協力し、読書環境の整備に努めます。
- 3) 図書館資料は、身近なところで多くの人が便利に利用できるよう、全館で共有管理しているメリットをさらに活かします。また、より高度で専門的な調査・研究に関する要望に corres 応するため、レファレンスサービスの充実を図るとともに、国立国会図書館、東京都ならびに他の自治体の図書館および近隣大学図書館との連携を推進します。
- 4) 地域の課題解決や暮らしを支える情報拠点として、多様な資料・情報を収集・提供し、地域や市民に役立つ図書館を目指します。また、行政と連携し、多摩市と多摩市をとりまく地域資料の活用を通じて、地域文化の継承と新たな創造を支えます。
- 5) 利用者サービスのより一層の向上のため、新しい技術や他の図書館及び異業種の発想・手法を積極的に学び活用することにより、弾力的かつ効果的な管理・運営に努めます。